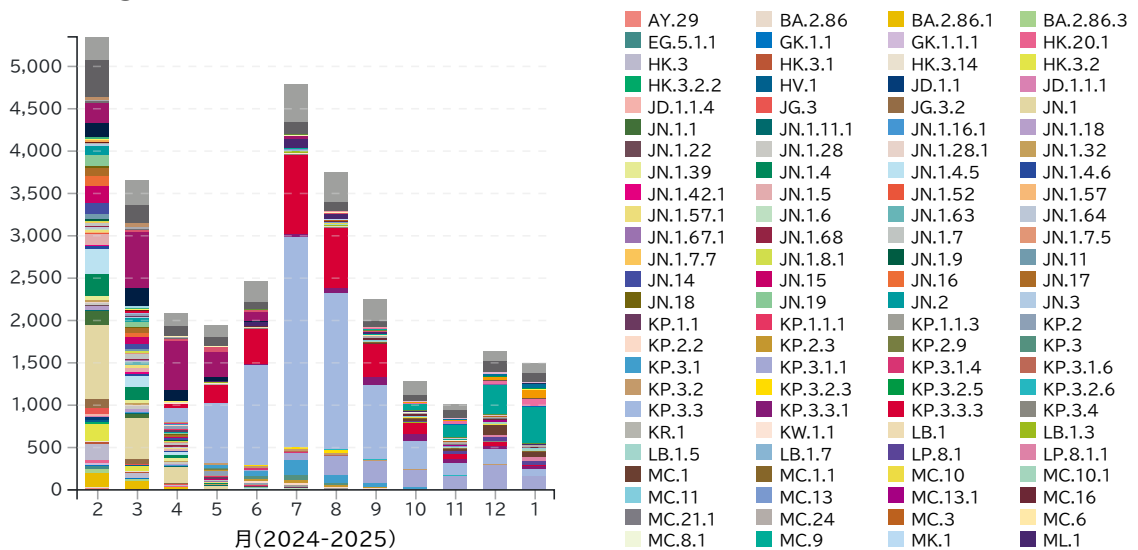


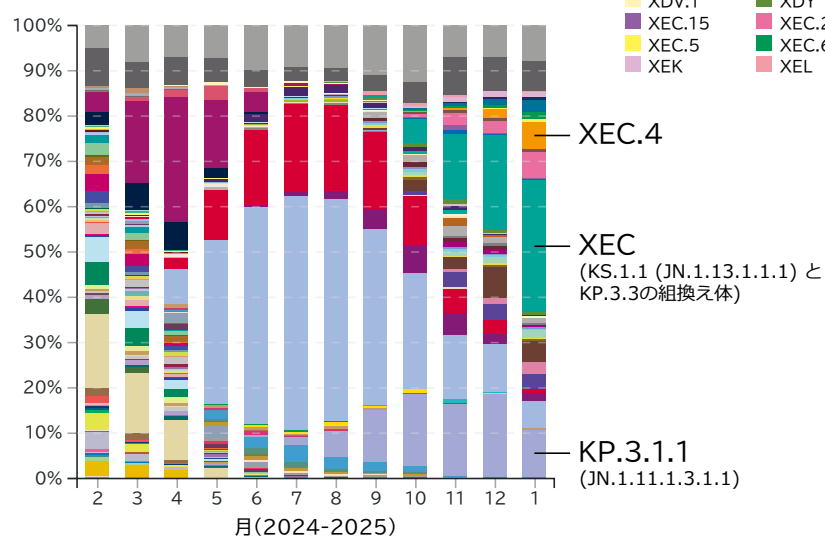
全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2025年2月19日現在）

Lineageの検出数(積み上げ)



Lineageの割合



Pango lineage (Nextclade 3.10.1)	検体数 (2025年1月)	割合
KP.3系統	481	32.17%
KP.3.1.1	157	10.50%
KP.3.3	89	5.95%
MC.1	69	4.62%
MC.10.1	25	1.67%
KP.3.3.1	24	1.61%
MC.24	17	1.14%
KP.3.3.3	16	1.07%
Others	84	5.62%
XEC系統	738	49.36%
XEC	435	29.10%
XEC.4	90	6.02%
XEC.2	87	5.82%
XEC.8	39	2.61%
XEC.6	23	1.54%
Others	64	4.28%
その他	276	18.46%
LP.8.1	47	3.14%
LP.8.1.1	42	2.81%
XEK	17	1.14%
Others	52	3.48%
Unassigned	118	7.89%
総計	1495	100.00%

- XEC系統とその亜系統が増加を続け、約半数を占めている
- KP.3系統とその亜系統が減少している

※Nextclade ver.3.10.1により解析
 ※地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を含む
 ※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載
 ※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載
 ※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意